

くまもと みほこ
隈元 美穂子さん(44)



この人

日本人初の国連訓練調査研究所ユニタール広島事務所長

今年着任し、早速、平和記念公園(広島市中区)を散歩した。念公園(広島市中区)を散歩された広島事務所で、初の日した九州電力でアジア各国がした。1歳の一人娘を乗せた本人所長となった。「地元とベビーカーを押しながら。平のつながりをもっと強めた和を身近に感じ、とても謙虚い」。平和構築や復興を学な気持ちになった。広島だかぶ研修の充実とともに、ユニ経て01年、発展途上国をサポ

「復興」伝える研修を充実

被爆から復興を
遂げた地に拠点構える意味
をあらためて感じた。

国連加盟国の外交官や政府
関係者の研修機関、国連訓練
調査研究所(ユニタール)。

広島県の誘致を受け2003
年、生の時から外交官など「国際
的な仕事をしたい」と英語の

勉強に力を入れた。6年勤務
した九州電力でアジア各国か
ら受け入れた技術者の研修に
携わり、発展途上国への支援
に興味を持った。米留学を
1トする国連開
発計画(UNDP)に入った。

ユニタールではインドネシア
やサモアなど5カ国で勤務。
気候変動への対応策を各国
政府に助言した。「国連がど
れだけ頑張っても基本的に
は後方支援。やはりその国の
人材が鍵となる」。人を育て
る大切さを痛感した。ユニ
タールが広島事務所長を公
募していると知り、手を挙げ
た。

好きな言葉は「二期一会」。
料理と食べ歩きが趣味で、か
き料理を楽しみにする。米国
人の夫(48)と長女との3人で
安佐南区に暮らす。

(金刺大五)

30 January 2014, Chugoku Shimbun
Ms. Mihoko Kumamoto, Head of UNITAR
Hiroshima Office had an interview. She
said she realized the importance of
developing human resources through her
experience in UNDP, and that's why she
applied for this post. She's also going to
enhance not only the programmes about
peace building and reconstruction, but
also make UNITAR more recognized by
Hiroshima citizens.